

## ■11月15日

AIRDO、6路線で平均9%の値上げ、来年2月から

AIRDOは14日、新千歳—羽田線など6路線の普通運賃を来年2月搭乗分から引き上げると発表した。普通運賃引き上げは2008年以來。値上げ幅は通常期で平均9%となる。

原油市況の高止まりや円安で、燃料価格が上昇しているため。また、残る7路線については、月内にも再度値上げを決める見通し。

今回値上げを決めた6路線は、羽田—新千歳線・羽田—旭川線・羽田—函館線・羽田—女満別線・羽田—帯広線・羽田—釧路線。

## ■路線別値上げ例

対象路線	1月通常期(片道普通運賃)	2月通常期(片道普通運賃)
羽田—新千歳線	25,900	28,200
羽田—旭川線	31,200	33,900
羽田—函館線	24,200	26,300
羽田—女満別線	32,800	35,700
羽田—帯広線	30,300	33,000
羽田—釧路線	30,800	33,500

(日経)11/14

<http://www.nikkei.com/article/DGXNZO62585490U3A111C1L41000/> (->

<http://www.nikkei.com/article/DGXNZO62585490U3A111C1L41000/>)

(AIRDOプレスリリース)11/14

[http://www.airdo.jp/company/press/pdf/2013/922\\_131114.pdf](http://www.airdo.jp/company/press/pdf/2013/922_131114.pdf) (-> [http://www.airdo.jp/company/press/pdf/2013/922\\_131114.pdf](http://www.airdo.jp/company/press/pdf/2013/922_131114.pdf))

HAC、今年度上期、経常損益、3600万円の黒字

北海道エアシステム(HAC)は14日、道の経営検討委員会で、今年度上半期(4~9月)の経常損益が、3600万円の黒字になったことを明らかにした。前年度同期の9000万円の赤字から経営状況が大幅に改善した。同社は7月に開設した丘珠—三沢線や、7月からの日航と共同運航(コードシェア)が順調であることを明らかにした。また8月に開設した函館経由の丘珠—三沢線は、7月にJR北海道でエンジントラブルが相次いだ影響で、丘珠—函館間の予約が予想を上回った。

(読売新聞)11/15

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/hokkaido/news/20131115-OYT8T00021.htm> (-> [http://www.yomiuri.co.jp/e-](http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/hokkaido/news/20131115-OYT8T00021.htm)

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/hokkaido/news/20131115-OYT8T00021.htm>)

静岡空港、10月利用状況、国際線は台北を除き低調

県空港利用政策課は11日、静岡空港 (-> <http://mainichi.jp/search/index.html?q=%E9%9D%99%E5%B2%A1%E7%A9%BA%E6%B8%AF&r=reflink>) の10月利用状況を発表した。国内線は昨年11月から12カ月連続で前年

同月を上回り好調だったが、国際線は福島第1原発の汚染水問題などの影響で低調が続いた。

全体利用者数は3万6831人(搭乗率60.9%)で、前年同月の3万5444人、前月の3万6339人をいずれも上回った。特に国内線は福岡線で前年同月比約4割、沖縄線で同1割増えた。

一方、国際線は台北線(同66.5%)を除き低調。ソウル線は前年同月より2割以上減って6597人(同55.4%)、上海線も同約1割減の1292人(同43.2%)で、内静岡—武漢間利用者は248人だった。

(毎日新聞)11/14

<http://mainichi.jp/area/shizuoka/news/20131114ddk2202020000c.html> (-> <http://mainichi.jp/area/shizuoka/news/20131114ddk2202020000c.html>)

(静岡県プレスリリース)11/11

<http://www2.pref.shizuoka.jp/all/kisha13.nsf/c3db48f94231df2e4925714700049a4e/efc7a59174c1f0d149257c1b001f76e1?OpenDocument> (->

<http://www2.pref.shizuoka.jp/all/kisha13.nsf/c3db48f94231df2e4925714700049a4e/efc7a59174c1f0d149257c1b001f76e1?OpenDocument>)

\*出典:静岡県HP

1 富士山静岡空港の25年10月の搭乗者数、搭乗率等  
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数 (席)	搭乗者数 (人)	搭乗率 (%)
札幌線	12,437	7,392	59.4
うちFDA	2,008	1,537	76.5
うちANA	10,429	5,855	56.1
福岡線	14,452	9,839	68.1
鹿児島線	2,448	1,484	60.6
沖縄線	10,077	6,182	61.3
チャーター便	252	106	41.7
<b>国内線計</b>	<b>39,666</b>	<b>25,002</b>	<b>63.0</b>
ソウル線	11,902	6,597	55.4
うちアジアナ	7,600	4,564	60.1
うち大韓	4,302	2,033	47.3
上海線・武漢線	2,988	1,292	43.2
台北線	5,924	3,940	66.5
チャーター便	0	0	0
<b>国際線計</b>	<b>20,814</b>	<b>11,829</b>	<b>56.8</b>
<b>合計</b>	<b>60,480</b>	<b>36,831</b>	<b>60.9</b>

バニラエア(LCC)、1号機、白い塗装で成田空港到着

バニラエアの1号機(JA01VA)が14日、成田空港に到着した。同機はANAHDが合併を解消したエアアジア・ジャパン用の機体として発注していたため、エアバスでの塗装が間に合わず白い塗装での到着となった。19日に伊丹空港に向かい、機体の塗装が行われる。

同機は、英ダブリンを拠点とするリース会社AWASからANAHDがリース導入したエアバスA320で、バニラは運航会社として機体を使用する。座席数はエコノミークラス180席で、エンジンはCFMインターナショナル社製CFM56を採用。翼端に燃費を最大4%改善する「シャークレット」を装備している。

バニラエアは今後、順次機体を受領し、2014年3月末までに5機体制となる予定だ。

(aviationwire)11/14

<http://www.aviationwire.jp/archives/28508> (-> <http://www.aviationwire.jp/archives/28508>)

(バニラエア プレスリリース)11/14

<http://www.vanilla-air.com/ja/news/180> (-> <http://www.vanilla-air.com/ja/news/180>)

ANA Facebookページ、ファン100万人達成、JALが「いいね！」

全日空が開設したANA Facebookページが2013年11月14日、ファン100万人を達成。これを記念してANAグループ社員から感謝の気持ちの「100秒動画」が投稿された。

ANA Facebook ページには、JALから「ANAさん、100万人達成おめでとうございます！」のコメントと共に、JAL facebookページには「あ、先越された！」とJALの離陸をメインにANA機がより高く離陸する写真をあわせて投稿された。ちなみにJAL facebookページのファンは884,002人。

(FlyTeam)11/14

<http://flyteam.jp/news/article/28722> (-> <http://flyteam.jp/news/article/28722>)

(ANA Facebook)

<https://www.facebook.com/ana.japan> (-> <https://www.facebook.com/ana.japan>)

(JAL Facebook)

<https://www.facebook.com/photo.php?fbid=669454386420562&set=a.196941460338526.47998.195152223850783&type=1> (->

<https://www.facebook.com/photo.php?fbid=669454386420562&set=a.196941460338526.47998.195152223850783&type=1>)

IHI、次世代バイオ燃料-藻類燃料開発、屋外での安定培養に成功

(日経によると)

IHIは14日、航空機用の次世代バイオ燃料として期待される微細藻類を使った燃料開発で、屋外での藻類の安定培養に成功したと発表した。品種改良した藻類が高濃度のまま増殖することを確認。生産コストの試算を従来の1リットルあたり千円から同500円に引き下げた。実用化目標の2020年までに、従来燃料と同等の価格競争力を持つ同100円以下を目指す。

藻類燃料開発の最大の課題は量産化で、雑菌や他の微生物が入り込む悪条件下でも大量培養を実現することが不可欠。子会社のIHI ネオジーアルジ(川崎市)が屋根などのない完全な屋外のプラントで、微細藻類(ボトリオコッカス)を半年間以上、安定的に培養することに成功、量産化に道筋を付けた。生産する燃料は藻の油の意味で「モブラ」の名称にする。

(日経)11/14

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD140PP\\_U3A111C1TJ1000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD140PP_U3A111C1TJ1000/) (->

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD140PP\\_U3A111C1TJ1000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD140PP_U3A111C1TJ1000/))

北九州市長、スターフライヤー、釜山線休止方針へ「行政としてなし得る支援を検討」

スターフライヤー (-> <http://mainichi.jp/search/index.html?q=%E3%82%B9%E3%82%BF%E3%83%BC%E3%83%95%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%A4%E3%83%BC&r=reflink>)

が北九州—釜山線を、来年3月をめどに休止する方針を固めたことにつき、北橋健治北九州市長は13日の定例記者会見で、「同社の経営状況をよく見極めて、行政としてなし得る支援を検討している」と今後の支援について見解を明らかにしたが、具体的な内容については言及を避けた。

毎日新聞によると、北橋市長は「今のところ釜山便の休止について正式な報告を受けていない」と早急に確認する考えを示したうえで「円安や燃料費、リースの負担が重くなり、厳しい経営状況にあるとは聞いていた」と話した。

市によると、釜山線就航に関連し、市は来年3月までに同社に7300万円の助成金を予定している。

(毎日新聞 地方版)11/14

<http://mainichi.jp/area/fukuoka/news/20131114ddlk40020352000c.html> (->

<http://mainichi.jp/area/fukuoka/news/20131114ddlk40020352000c.html>)

エアバス、今年受注見通し、1200機以上に引き上げ

エアバスの親会社EADS は14日、エアバスの今年の受注見通しを引き上げ、1200機以上とした。引き渡し目標についても、最大620機に上方修正した。

従来の予想は受注が1000機以上で、600—610機の引き渡しを見込んでいた。10月末までにグロスペースで受注は既に1265機に達している。

(ロイター)11/14

<http://jp.reuters.com/article/companyNews/idJPL4N0IZ2KD20131114> (->

<http://jp.reuters.com/article/companyNews/idJPL4N0IZ2KD20131114>)

シンガポール航空、受託手荷物許容量、全クラス10kg拡大

シンガポール航空は13日、シンガポール航空とシルクエア—運航路線において、11月15日から無料受託手荷物許容量を拡大すると発表した。

今回の改定により、従来の重量制限から10キロ拡大し、スイートとファーストクラスが50キロ、ビジネスクラスが40キロ、エコノミークラスが30キロとした。

個数制としている米国発着の路線は、スイート、ファーストクラス、ビジネスクラスの旅客については、許容量2個が維持される一方、それぞれの受託手荷物の重量を従来の23キロから32キロと拡大した。

(レスポンス)11/14

<http://response.jp/article/2013/11/14/210724.html> (-> <http://response.jp/article/2013/11/14/210724.html>)

(シンガポール航空プレスリリース)11/13

[http://www.singaporeair.com/jsp/cms/en\\_UK/press\\_release\\_news/ne131113.jsp](http://www.singaporeair.com/jsp/cms/en_UK/press_release_news/ne131113.jsp) (->

[http://www.singaporeair.com/jsp/cms/en\\_UK/press\\_release\\_news/ne131113.jsp](http://www.singaporeair.com/jsp/cms/en_UK/press_release_news/ne131113.jsp))

エアアジアX(LCC)、中部国際空港、成田空港で地上スタッフ募集

エアアジアXは、エアライン就職情報サイト「Crew Net」で、中部国際空港、成田空港の地上スタッフ募集広告を掲載した。

今回の募集ポジションはステーション・ヘッドで、名古屋、成田での円滑な運航、顧客サービス、契約パートナーの管理・監督など。日本語と英語でのコミュニケーションを求められている。

(FlyTeam)11/14

<http://flyteam.jp/news/article/28706> (-> <http://flyteam.jp/news/article/28706>)

(CREWNET)

<https://sites.google.com/a/crew-jp.com/www/airasiac121113> (-> <https://sites.google.com/a/crew-jp.com/www/airasiac121113>)

欧州航空安全局(EASA)、離発着時の電子機器、機内モードでの使用許可

(読売新聞によると)

欧州航空安全局(EASA)は13日、現在、旅客機の離着陸時に電源を切る必要があるスマートフォンや電子書籍端末やパソコンについて、電波を送受信しない「機内モード」での使用を認めることにしたと発表した。

(-> <http://as.yl.impact->

[ad.jp/ADCLICK/CID=00000d93e952a7de00000000/SITE=NET/AREA=P.RECTANGLE/AAMSZ=300X250/OENCJP=SJIS/acc\\_random=88483739/pageid=59583550/](http://adclick/cid=00000d93e952a7de00000000/SITE=NET/AREA=P.RECTANGLE/AAMSZ=300X250/OENCJP=SJIS/acc_random=88483739/pageid=59583550/)

同安全局は、今月末までに改正指針を公表する方針だ。米連邦航空局(FAA)が10月末に同様の措置を決めており、欧州も追随した格好だ。実際に使用を認めるかどうかは、欧州の航空各社がそれぞれ判断する。

(読売新聞)

<http://www.yomiuri.co.jp/net/news0/world/20131114-OYT1T00864.htm> (-> <http://www.yomiuri.co.jp/net/news0/world/20131114-OYT1T00864.htm>)

エールフランス・KLM、アリタリア航空への増資、参加せず、リストラ案不十分と判断

エールフランス・KLMは14日、アリタリア航空が予定する増資に参加しないと発表した。アリタリアが提案したリストラ策は不十分だとしている。bloombergが報じた。

25%出資する筆頭株主のエールフランス・KLMのこの日の発表によれば、同社は増資参加の代わりにアリタリアの社債を株式に転換する。両社は13日遅く、経営陣が協議した。

(bloomberg)11/15

<http://www.bloomberg.co.jp/news/123-MW9HOQ6KLVSNO1.html> (-> <http://www.bloomberg.co.jp/news/123-MW9HOQ6KLVSNO1.html>)(->)